『図書館だより』

12月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	④	5	6	7	8	9
10	⑪	12	13	14	15	16
17	⑱	19	20	21	22	㉓
24	㉕	26	27	㉘	㉙	㉚
㉛	①	②	③	④	⑤	6

○印 休館日　月曜日・祝日(23日)
※　年末年始休館　12月28日～1月5日

◆今月の新刊図書のご案内

一般図書

甲斐の山旅・甲州　蜂谷 緑
三人の祖師　梅原 猛
コーカサスの風　中村敦夫
紐育風姿花伝　筑紫哲也
三世代同居　鈴木由美子
娘より父親への30通の手紙　朝日新聞
新釈・からだ事典　渡辺淳一
マウンテンバイク・ツーリング
子どもに贈るクリスマス
千昌夫・驚異の蓄財術　段 勲
外一八七冊

児童図書

イラスト案内・おもしろ博物館
いつのまにやらクラスで一番
学習漫画　世界の発明・発見事典
おしっこの研究
手塚治虫
伝承あそび大百科
子どもが作文を好きになる本
外六七冊
一般図書　二〇九冊
児童図書　七四冊

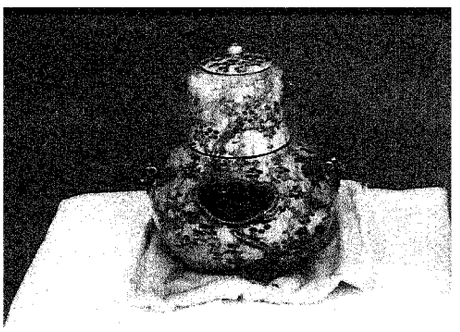
城下町つると秋元三代の治績

第七回　秋元越中守富朝 (2)

知恩院門主二品良純親王は第百七代後陽成天皇の第八皇子で「八の宮」といいました。

事情あって天皇の逆鱗（おいかり）にふれ、寛永二十年（一六四三）十二月、四十歳で甲州に配流（流罪に処すること）され、はじめ甲府湯村後積翠寺の興因寺に十二年、三珠町上野の薬王寺に四年あわせて十六年間謫居（罰をうけて、ひきこもっていること）されましたが、万治二年（一六五九）六月二十二日勅免（天皇のお許し）があったので帰洛され、寛文九年（一六六九）八月、六十六歳で薨去されました。

配流の事情は京都島原の遊女三芳野を愛し、帝のお怒りにふれたともいわれています。



三珠町・薬王寺蔵の良純親王の手廻り品

親王は和歌筆墨にご堪能で三芳野が死去したとき、

「都をば花なき里となしにけり
　よし野を死出の山に移して」

また甲州でのご詠歌に、

「鳴けば聞く聞けば都の恋しきに
　この里過ぎな山ほととぎす」

富朝は親王が配流の間、保管の任にあたりました。はじめ湯村にお仮屋を設けましたが、八ヶ岳おろしの寒風を配慮して興因寺にお遷しいたしました。

富朝は親王をご守護する家臣に命じて、ご機嫌よく日夜お過ごしになられるよう配慮させました。

富朝公は親王の帰洛の二年前に逝去しましたが親王配流の間、親王から和歌の指導を受けた家臣も多く、『館林叢談（集めた物語）』に「岡谷三左衛門信繁（富朝家臣）は武事に練達し、又和歌を良純親王に就きて学ぶ」とあり、『甲斐国志』に、都留市天神町の天満宮へ、秋元家臣堀十太郎重矩が八の宮良純親王のご真筆を奉納したことが記されてあります。

富朝公は明暦三年（一六五七）六月十七日卒、行年四十八歳、法名清厳院殿雲山元白大居士と称し、谷村泰安寺に葬られましたが後に総社の光厳寺に改葬されました。室は有馬左衛門直純の女です。

子どもの心シリーズ (6)

身勝手な子

成人は怒りたいことがあってもまわりの条件を考えて我慢することが多いのです。しかし幼児は、いろいろな条件を考えられないですぐ怒ってしまうのが特徴です。

幼児は五歳位になると、自分が考えたとおりにならなくても我慢して、むやみに怒らないようになります。また、怒っても地団駄を踏んだり、泣いたり、わめいたりすることはなくなります。これは自分を抑える力（自制心）が育ってきたといえるでしょう。

しかし、小学校に入っても、自制心が育たなくて、親や先生をてこずらせる子もいます。このように自制心が育たないのは、その原因や責任の大部分は親とまわりの大人にあるといってよいでしょう。

特別な障害を持っている子は別にして、普通に育っている子で、自分を抑える心が育たないのは、それなりに原因を持っているのです。たとえば「あれが欲しい。」「こうしてちょうだい。」といえば、すぐそれをかなえてやるような親の子は衝動的な子になりやすいようです。困ったものだと思っていても、しつこくねだられるというなりになるような親も、子育てに一貫性がなく衝動的な子になりやすいのです。衝動に駆られる子は、自分を抑えて我慢するという機会の与えられない子に多いのです。いつも自分の要求はとおるものと思い、周囲の事情や他人の迷惑を考えないで、打ったり、かいたり、物を投げたり、大声を上げたりするのです。

このようにしない為には、大ぜいの子どもと遊ばせることも大切です。遊びの楽しさが身に付くだけでなく、けんかをしたり、言い争ったりすることによって、自己主張ばかりしていると、人が相手にしてくれないということがわかります。痛い、くやしいということもわかります。また人の痛みもわかって自制心が育ってくるのです。

友達と交わることによって、良いことばかり体得するとは限りません。言葉づかいがぞんざいになったり、行動が荒っぽくなったりします。しかし、交友関係の中でもまれることによって、たくましい精神力が育ってきます。親は交友関係の体験を見守ってやりたいものです。

教育相談室☎(43)1111
内線　214